

# 会 議 録

|       |                                   |     |           |
|-------|-----------------------------------|-----|-----------|
| 日 時   | 平成31年3月14日(木)<br>午後3時58分～午後5時22分  | 場 所 | 日新館 市民ホール |
| 会 議 名 | 【H29.8～H31.7期】第4回矢島まちづくり協議会(市長要請) |     |           |
| 出 席 者 | 別添 出席者一覧のとおり                      |     |           |

## 案 件 及 び 会 議 内 容

### 開 会

【相庭裕之市民サービス課長】

大変、お疲れ様でございます。第4回矢島まちづくり協議会ということで、出席者については資料の次第裏面の出席者名簿にありますとおりの出席となっております。それでは、ただいまより第4回の矢島まちづくり協議会、市長要請ということで開催させて頂きたいと思っております。次第により進めさせていただきます。次第の1. 会長あいさつであります。佐藤会長よろしくお願ひします。

#### 1. 会長あいさつ

【佐藤久美会長】

皆さん、ご苦勞様でございます。今日は大変足下の悪い中ご出席頂きましてありがとうございます。2月あまり雪が降らなくて良かったなあと思ひ、3月はそうもいかないだろうと思ひていたところ、やはり雪が降って参りました。これももう少し辛抱すれば春が来るということで、今後も気を付けながら過ごしていければなあと思ひております。今日をご案内のと通りの議題でございますので、よろしくご審議のほどお願ひいたしまして挨拶いたします。

#### 2. 矢島総合支所長あいさつ

【相庭裕之市民サービス課長】

有り難うございました。続きまして矢島総合支所、清水支所長が、ご挨拶を申し上げます。

【清水隆司総合支所長】

皆様、お疲れ様でございます。今日のまちづくり協議会は、市からの開催の要請ということでお願ひしまして、この会議を開催して頂きました。皆様には年度末の大変お忙しいところお集まり頂きましてありがとうございます。また、日頃から市の事業、地域の事業にご助言、ご支援を頂いておりますことお礼申し上げます。今日の会議では、来年度平成31年度の由利本荘市全体の事業、矢島地域の主な事業や行事予定などを中心に説明させて頂きたいと思ひます。皆様方と情報共有を図って参りたいと思ひておりますのでよろしくお願ひ致します。この後、各課から説明を致しますが、案件にないことでも構いませんので、色々ご教授頂ければと思ひておりますので宜しくお願ひ致します。簡単ですが開会の挨拶に替えさせていただきます。

【相庭裕之市民サービス課長】

そうすれば、3の協議に入らせて頂きますが、ここからの進行及び協議の説明等は座ったままで行いたいと思ひますのでご了承下さい。ここから閉会までの進行は、会長よりお願ひしたいと思ひます。会長よろしくお願ひします。

#### 3. 協 議

【佐藤久美会長】

それでは早速ですが、協議に入らせて頂きます。(1)の平成31年度主要事業について

(2)の平成31年度矢島地域の主な行事予定(上半期)ということで通して説明を頂きたいと思います。よろしくお願い致します。

### **(1) 平成31年度主要事業について**

#### **【清水隆司総合支所長】**

それでは(1)の①の由利本荘市全体主要事業について、資料1について市民サービス課長の方から説明させていただきます。②につきましては、各課の班長から説明させていただきます。よろしくお願い致します。

#### **①由利本荘市全体主要事業について**

##### **【相庭裕之市民サービス課長】**

それでは皆様のところにお渡ししております、資料1に基づきまして、①の由利本荘市全体主要事業について、説明致します。資料の14ページから23ページまで市全体の主要事業が掲載されておりますが、この中から数点掻い摘まんで説明及び紹介致します。14ページの6番コンビニ収納事業であります。平成31年4月以降発行される市の税金、市県民税・固定資産税・国民健康保険税・軽自動車税の納付書については、バーコードが記載されることになり、これまでの金融機関のほかコンビニや郵便局でも納付することができるようになります。コンビニにおいては24時間納付することができるようになります。ただし、コンビニ利用期限が記載されますのでその期限が過ぎたものや4月以前に発行された納付書ではコンビニや郵便局で治めることはできませんのでご注意ください。また、ヤフーアプリでの納付も可能になるとのことですが、詳しくは市の広報4月1日号でお知らせすることになっておりますので、ご覧くださるようお願い致します。事業費で経常されている223万6千円は取り扱い手数料でございます。17ページの88番水稻機械導入支援事業であります。農業関係の支援事業として、水稻関連に対する支援はこれまでは少なかったと思います。この事業は31年度から新規に始まる事業で、上の80番の農業夢プラン事業や82番の新規就農者経営開始支援事業、その他の国庫補助などの支援を受けられない稲作農家に対する支援事業となります。田植え機やコンバインの導入経費について支援するものです。現在補助要項などを作成中とのことでしたので、でき次第農家の皆さんへお示しするものと思います。19ページの131番由利本荘総合防災公園整備事業、昨年10月にオープンしましたナイスアリーナの周辺施設整備に4億4千万円計上されております。ナイスアリーナはスポーツを中心とした多目的施設であると同時に、災害発生時には避難所として機能し市民の安全・安心な暮らしを支える防災拠点とするため、その機能を充実させる事業であります。今年度まではアリーナ本体と駐車場が整備されておりますが、平成31年度は広域避難場所エリアとしての多目的広場、園内道路等の整備、照明灯設置などの周辺の整備が図られます。さらに翌平成32年度には県の総合防災訓練をこの地で行う予定となっております。関連として20ページの140番危機管理課の総合防災公園アリーナ備蓄品整備事業による災害備蓄品の整備も行われます。20ページの一番上の132番羽後本荘駅周辺整備事業、平成32年、2020年10月の供用開始に向けて、駅舎を併設した東西自由通路の本体工事に着手します。31年度の事業費は10億9千446万円です。現在の駅舎は線路の西側にありますが、東口を整備し、東西を自由通路で結ぶものであります。自由通路の全長は約55メートル、巾は4メートル、東西それぞれの出入りにエレベーターを設け、車椅子や自転車も通行できるようになります。自転車は押しての通行です。現在の駅の東西を歩いた場合は10分以上かかっておりましたが、共用開始後は5分程度になります。31年度は仮駅舎への切り替えや自由通路の基礎工、駅東口広場の土工などが行われます。20ページの145番ドローン購入事業、現在消防本部では31年度にド

ローンを購入する事業があります。現在中古のドローンを1台所有しており、数人の消防職員が操縦の訓練を行っております。実際に街中でドローンを飛ばすには10時間以上の操縦経験が必要ですが、その10時間をクリアしている職員も数名いるとのこと。導入以降は、災害現場の情報収集や火災原因調査、行方不明者の捜索など多方面で活躍するものと思います。最後に、今日の資料には記載がございませんが、鳥海ダムの建設事業について

昨年12月20日にダムの目的や規模、工期、総事業費などを明記した基本計画を国土交通省が告示しました。順調にまいりますと2022年に工事着手、2028年の完成予定となっております。現在、測量はほぼ終わっており、来年度からは用地買収の手続きに入ると伺っております。私からは協議の(1)の①由利本荘市全体主要事業の中から5点ほど選んでの説明と紹介をいたしました。終わります。

## ②矢島地域の主要事業について

【清水隆司総合支所長】

そうすれば、続けて②矢島地域の主要事業について、各課から説明致します。

【畑澤賢振興班長】

はい、市民サービス課の畑澤でございます。私の方からは資料の2番由利本荘市矢島地域の主要事業にあります1ページ目市民サービス課分について説明致します。まず1番でございます。地域づくり推進事業でございます。市全体としましては予算額2千6百万円の予算を計上してございます。矢島地域におきましては、別紙の資料平成31年度地域づくり推進事業要望一覧をご覧ください。平成30年度につきましては矢島地域全体で18事業の要望がございました。補助要望額と致しましては約500万円でございます。平成31年度につきましては、一覧表にありますとおり全15事業約440万円の要望がございました。差し引きですが3事業の減となっておりますが、この3事業と申しますのは、当まちづくり協議会が実施致しました2事業と本年度由利高原鉄道の矢島駅開業80周年記念事業の3事業の減で15事業となっております。現在こちらの15事業は決裁の手続き終えまして議決後にこちらの要望額を内示予定となっております。

【田中順子市民サービス課課長補佐】

それでは市民福祉課の主要事業について、ご説明いたします。資料2ページの方になりますのでご覧ください。最初に1番の敬老会ですが平成30年度は6月2日、矢島体育センターを会場として開催を予定しております。矢島地域の対象者は2月15日現在ですが1千117人でありまして当日の出席者が380名ほどを見込んでおります。事業費は103万2千円でございます。なお平成30年度から記念品の贈呈は参加者の方へと変更になっております。続きまして2番、高齢者等施設修繕事業、76万4千円でございますが1つ目、高齢者生活支援ハウス補修事業としましては石油温風暖房機4台の交換修繕となっております。現在、生活支援ハウスには8台の石油温風暖房機がありますが28年度に、すでに4台を交換済みであります。2つ目の老人福祉センター寿康苑の補修事業であります浴槽加温熱交換一次配管の腐食の修繕及び男女の脱衣室の床の劣化が進んでいる為、修繕を予定しております。3番、矢島斎場火葬炉等補修事業63万7千2千円でございますが内容としまして定期的な補修であります台車ブロックの打ち替えや火葬炉のレンガ部分の積み替え、さらに矢島斎場は平成11年の開設から19年経過していることから耐用年数が過ぎています設備を交換修繕するものでありまして主なものとしましては炉制御盤、動力制御盤のPLC、断熱扉の電動チェーンブロックであります。続いて4番、国保制度の変更についてですが現在、市町村ごとに運営されている国保制度が平成30年4月から秋田県も市町村と共に国保運営を担うことが決まっております。運営の仕組みは変わりますが国保税の納付先や

加入者の医療や届け出、申請などの窓口は引き続き市で行いますので変更はありません。5番、軽度生活援助事業（除雪事業利用者負担）でございますが、現在無料である除雪作業の利用者負担を平成30年10月作業分から利用者の市民税の課税状況に応じて1時間あたり非課税世帯100円、均等割課税のみ世帯200円、課税世帯300円、以上を徴収するものであります。この事業の矢島地域での除雪作業の実績ですが平成28年度は2,640時間、こちらに平成29年度1月末現在2千183時間とありますが、現在2月末現在の実績も出ておりまして今年度は降雪量が多かった為3千203時間となっております。また、こちらで計算してます除雪作業以外の軽度の利用者負担も改正になりまして現在の30分50円から除雪作業と同様に市民税の課税状況に応じて100円から300円の負担となります。ただし、非課税世帯であれば1時間あたりの金額はこれまでと同額であります。6番の健康の駅事業であります。現在、矢島地域では高齢者等のふれあいサロンを実施している町内が多くある為、これらの会場が小規模健康の駅として登録され地域コミュニティーの活性化になる様、働きかけを行っていきます。また、現在、市内各地域でインターバル速歩事業が実施されておりますが、平成30年1月から矢島地域においても屋内運動広場にて実施されており、多くの方が参加されています。今後も引き続き支援等を行いながら住民の健康増進に寄与して参ります。以上で市民福祉課の説明を終わります。

**【黒木浩二産業課参事】**

続きまして、産業課の主要事業についてご説明いたします。ページは資料2の3ページから6ページとなります。ナンバー1からナンバー21まで産業課の主要事業となります。私からは農林水産関係の事業につきまして主なものにつきましてご説明いたします。まず、ナンバー7の畜産・酪農収益強化総合対策基金等事業についてです。こちらは農事組合法人花立牧場組合が現在の畜産センターの近くに国庫補助事業により牛舎を建設する事業となります。事業主体は由利地域クラスター協議会となっており、法人を主体として、県や市JAなどで構成する組織であります。今年度は畜舎建設工事を実施し31年度中には完成する予定であります。総事業費が4億9千723万3千円となっております。次にナンバー9の県営担い手育成基盤整備事業についてです。こちらは小坂戸地区が実施予定のは場整備事業となります。31年度は平成32年度の事業採択に向けての調査事業や事業計画等の作成等の事業が実施されます。事業主体は県となっており、本年度事業費といたしましては703万3千円を計上しております。次にナンバー10の県営農村地域防災減災事業についてです。こちらは立石堰の用排水施設整備事業であります。こちら事業主体は県となります。事業期間は平成32年度までとなっており、31年度は水路工事を実施いたします。総事業費が4千300万円となっております。次にナンバー15の県営林業専用道木在線整備事業についてです。こちらは立石字矢留森を起点としまして、木在字名高までの林道を整備するものであります。31年度で事業完了となる予定であり、31年度は施工延長948メートルを整備するものであり、事業費は4千200万円となりますが、市の負担としては700万円となります。次にナンバー16の予防治山事業沢内地区であります。こちらは、沢内地区で継続して行われている県営治山事業であります。事業期間については資料では平成32年度までとなっておりますが、平成31年度までとなりますので、訂正してお詫びいたします。以上、農林水産関係の説明を終わります。引き続き、商工観光関係につきまして産業課の佐藤補佐より説明いたします。

**【佐藤徳和産業課課長補佐】**

続きまして、私の方からは17番から21番までの商工観光班の件につきまして、ご説明させていただきます。はじめに18番の矢島スキー場修繕事業でございます。こちらの予算額の方が2千

566万円となっております。こちらの方はリフトやナイター設備等の多種目のスキー場の装置・設備等の修繕計画・年度計画を立てまして行っている事業でございます。来年度の事業でございますが、リフト支柱の塗装とリフトの索受装置の交換、同じくリフト支柱のセンター傾き調整を行う予定としております。また、クワットリフトの制御盤の修繕も開始以来行っておりませんので、不具合の出ている部品等の交換をしたいと考えているところでございます。索受け装置というものをあまりお聞きしたことがないと思いますが、これは、リフトの各支柱に車輪のようなものが付いておまして、ワイヤーを引っ張る装置ですが、開始以来13年間手を付けておらないことから、来年度交換するものでございます。続きまして19番サイクルロードレース大会補助金でございます。こちらの方は今年度と同じ150万円ということでございます。第33回となります矢島カップマウント鳥海バイシクルクラシックでございますが、皆様方からのご協力を頂きまして来年度で33回目の大会を迎えることとなります。7月27日土曜日につきましてはタイムトライアル、7月28日日曜日につきましてはヒルクライムとって祓川までの山登りのレースとなります。昨年の参加者でございますが、備考欄にございますが、タイムトライアルが362人、ヒルクライムが876人で若干ですが少しずつ少なくなっているという状況です。そこで、どのようなことをやったらいいかということを検討しまして、来年の大会からクライムジャパンシリーズといたしまして再来年度富士山で行われる富士ヒルクライムへの優先出走権を頂ける大会に登録したということでございます。この大会に参加しようとする新規の参加者の開拓を進めていきたいと考えているところでございます。また1月にはご協力頂いているスポンサーへの訪問など致しまして、来年度も引き続きご協力を頂けるという確約を頂いておるところでございます。この大会は皆様方からのご協力がなければ成り立たない大会でございますので、来年度もよろしくお願ひしたいと思ひます。続きまして21番の簡易宿泊施設整備事業でございます。こちらの方につきましては、花立にありますミルジー前の草原コテージ、昔のテニスコートの上にあります展望コテージの2棟ずつを屋根の塗装と外壁の補修というような形で考えてございます。こちらの方も3年間の年次計画を立てまして行っている事業でございます。本年度も実施しておりますので、2年目の事業となります。産業課からは以上となります。

**【齊藤政樹建設課参事】**

続きまして建設課所管の事業を説明いたします。資料の方7ページをご覧ください。建設課の主要事業1番から市道猿倉花立線復旧事業、来年度の事業費として繰越事業費として1億5千万円で道路の復旧工事を行います。また右側の方に31年度供用開始予定とありますけれども、出来るだけ早期に完成を目指すということで、計画としては秋頃までには供用開始したいなということで計画いたしております。2番については市道祓川線道路拡幅事業です。これは全体で5工区予定しているうちの2工区目になります。場所としては祓川の第2駐車場の手前の急カーブの部分の拡幅を行います。次の年は、順次別の工区という形で全体の工区を完成させる予定であります。次3番、公営住宅改修事業、来年度は榎木田住宅それから、それ以降山寺南、大川原という形で鉄筋コンクリートの住宅を改修して長寿命化するための事業を継続して行っていく計画であります。次4番、元町、荒沢地区の農業集落排水を公共下水道として矢島浄化センターに統合するための事業です。これについては、32年度以降の工事という形になります。5番は川辺、木在地区農業集落排水事業、これは条件的に公共下水道に接続できないというものを単独で農業集落排水として残すといった事業で、そのための整備で平成33年度工事着手を目指しているところでございます。6番と7番については、それぞれ市全体として揚がっている助成事業で、6番の住宅リフォーム資金助成事業、7番は浄化槽設置整備事業ということで行っております。住宅リ

フォームについては、矢島地域では全体の約1割ぐらいの活用がございました。本年もそれぐらいを予定しております。8番については、下水道とそれから農業集落排水の特別会計を企業会計に移すための事業となっております。平成32年4月に企業会計に移すというようなことで進めております。建設課からは以上です。

**【佐藤陽一教育学習課班長】**

私の方からは由利本荘市教育委員会の関係についてご説明させていただきます。資料は8ページになります。矢島体育センター管理業務委託です。予算額は294万7千円でございます。こちらは矢島体育センターの管理を終日シルバー人材センターに委託するものでございます。こちらは、これまで日中の管理につきまして臨時職員が業務を行っておりましたが、臨時職員の定年退職によりまして、終日外部委託になるものでございます。それから次ですけれども、史跡佐藤植柳先生の墓整備事業補助でございます。佐藤植柳先生の墓につきましては、由利本荘市の指定の史跡になってございます。場所は新荘地内でございます。予算額は53万6千円。老朽化した屋根の改修に係る経費の補助するものでございます。事業費は107万1千487円の2分の1の補助となっております。3番目、矢島小学校通学支援事業費でございます。予算額が94万1千円でございます。由利高原鉄道および羽後交通バスを利用して遠距離通学する小学生児童1年生から6年生に対して定期券を交付する事業でございます。羽後交通バスが23名、由利高原鉄道が5名でございます。4番目、児童・生徒就学援助事業でございます。こちらは要保護、準要保護世帯の児童・生徒に対して就学に必要な費用を援助するものでございます。続いて5点目学ぶん・チャレンジプログラムツアーでございます。こちらは市内14小学校の3年生が由利高原鉄道で「まいーれ」等、沿線の施設を見学し、地域に対する理解を深めてもらう事業でございます。平成30年度からの事業でございます。矢島地域関連では、矢島駅の見学を実施してございます。こちらは学校教育課主管の事業でございます。6番目、放課後子ども教室事業でございます。こちらは、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々が教育活動のサポーターとして、体験活動や学習活動等に取り組む事業でございます。本課の予算となっております。次のページ9ページをご覧ください。7番目チャレンジデー2019でございます。こちらは日常的なスポーツの習慣化にむけた住民の健康づくり、地域の活性化を目的とした住民参加型のイベントとなっております。毎年5月の最終水曜日に行われています。今年は5月29日水曜日の実施の予定となっております。対戦相手につきましては平成31年度山梨県甲斐市との対戦となっております。甲斐市につきましては平成26年度に既に対戦をしておりますが、前回は惜しくも破れております。今回はリベンジという形になりますのでよろしくお願ひします。それから8点目です。ちびっこハリキリマウンテンにつきまして予算額は4万円でございます。こちらは恒例事業になってございまして今年は8月11日山の日に実施するものでございます。小学校6年生を対象に地域の誇れる雄大な鳥海山に登り、自然の豊かさを体験してもらう事業でございます。9点目でございます。第10回市民スキー大会でございます。予算額は25万円を計上してございます。こちらは恒例の事業となっております、10回目となっております。2月の下旬の実施予定となっております。10点目、第15回矢島産業文化祭、第34回やしま芸能発表会でございます。予算額が14万6千円でございます。日新館・屋内運動広場で実施しております。平成31年度は10月の下旬予定でございますけれども10月26日土曜日、27日日曜日の実施の予定となっております。11点目スポーツ関連主催事業でございます。予算額は7万6千円でございます。こちらは、子ども基礎スキー教室、ヨーガ教室、こども水泳教室、ウォーキング交流会、ニュースポーツ交流会の事業を予定してございます。住民の皆様に乗

しんで頂けるスポーツ関連事業していきたいと思っておりますので、皆様にも是非ご参加頂きますようお願いいたします。12点目、生涯学習開催費でございます。27万1千円の予算でございます。歴史講座温故会、古文書解読初歩講座、ふるさと歴史講座の歴史講座のほか、グリーンアレンジ教室、平成30年度から新規に始めましたシニア向け教室、その他でございます。シニア向け教室におきましては今年度スマートフォン教室ということで60歳以上を対象といたしまして操作方法などについて講座を開いてございます。こちら住民の皆さんが楽しんで頂けるような生涯学習を開催していきたいと考えております。13点目、郷土資料館運営費でございます。予算額が259万4千円を予定してございます。こちらの方、予算が多くなっておりますのは、資料館に勤務する臨時職員の人件費でございます。人件費が主なものでございます。貴重な歴史や民族の資料を収集保存しております。今現在につきましては、雛街道に関連しましてお雛様の展示をしてございます。江戸時代から大切にしてきました雛人形を展示してございますので足をお運び頂きたいと思っております。そのほか年間4回ぐらいの企画展を実施してございますので一度足を運んで頂きたいと思っております。教育委員会関連の事業は以上でございます。

#### 【本多由美子南部地域包括支援センター班長】

南部地域包括支援センターの主要事業について説明いたします。資料の方は10から11ページをご覧ください。主な主要事業として7つ記載しておりますが4事業を説明させていただきます。記載しております平成31年度事業費は本課全体の予算額となっておりますのでご了承ください。はじめに1番の介護予防・日常生活支援事業について説明します。地域包括支援センターの一番の主要事業は高齢者総合相談であります。昨年度の相談件数は市全体で5千件以上ありました。うち、南部地域包括支援センターでは2千79件対応しております。ちなみに今年度は昨年を上回り1月末現在で2千58件の相談がありました。平均しますと月に200件以上の相談に応じ支援している状況にあります。次に、3番の地域ミニディサービス活動支援事業について説明します。この事業は町内の集会施設などを利用して、町内会単位で自主的に高齢者が気軽に集う活動に交付金を支援するものであります。31年度も新規開始を5町内見込んで予算を計上しております。30年度の市全体の申請町内数は37町内ありました。矢島地域は水上・大川原・坂ノ下・上新荘・中屋敷の5町内に加え、今年度は新たに小板戸と山寺町内会が申請され自主的に活動しております。平成31年度も引き続き新たな町内会で展開して頂き、南部地域包括支援センターではその後方支援して参りたいと考えております。続きまして、4番の認知症総合支援事業について説明します。地域包括支援センターでは認知症になっても、できるだけ住み慣れた地域で安心して暮らし続ける事ができるよう、さまざまな認知症施策に取り組んでおります。事業内容の3段目、認知症カフェ運営補助金は、認知症の人やその家族、が気軽に集い、認知症の介護に関する専門職と交流や情報交換すること事を目的とした認知症カフェの開設を支援するもので31年度の新規開始は4カ所を見込み、各地域で開設できるように力を入れている事業であります。今年度のカフェの運営状況は本荘地域で3カ所・大内地域で2カ所・岩城地域で1ヶ所の計6カ所で運営しております。残念ながら、南部地域では申請者がいなかったため、南部地域包括支援センターが主催し11月30日に矢島駅の2階を会場に駅ナカカフェと題し開催したところ、参加者は23人で大変好評でありました。2月には参加者の多かった家中地域で城下町サロンを開催し、地域の方からは、今後もこのような集まりがあればいいと嬉しい声を頂いております。31年度も継続して取り組んで参ります。次に6番の介護予防教室事業について説明します。活動的な高齢者を対象に生活機能の維持・向上に向けた介護予防教室を開催するものです。31年度の新たな教室は、認知症の前段階であるMC Iの方々の認知機能の維持・向上に

役立つ運動として注目されてるコグニサイズの教室と、健康と要介護の中間の虚弱な状態である方を対象としたフレイル教室を開催し、介護予防の推進に取り組みます。また、一般介護予防教室は高齢者の集いの場が不足している町内をピックアップし介護予防のための教室や講話を実施するもので南部包括支援センターでも開催いたします。南部地域包括支援センターは31年度も、市民の皆さんが集う地域の行事等に参加させていただき、顔の見える関係をつくり、困った時には包括に相談できる体制を作ることと、助け合いのある地域づくりの支援をして参りますので、よろしくお願いします。南部包括支援センターからは以上の説明となります。

【佐藤久美会長】

はい、有り難うございました。ただ今、市全体の事業と矢島地域の主要事業ということで説明を頂きました。皆さんから何か質問とかございますか。

【A委員】

振興建設部会のAです。協議案件の平成31年度主要事業から少し離れてもよろしいでしょうか。昨年の1月に矢島地域学校環境を考える集いというのが行われております。今、小学校の老朽化がありまして、建設場所そういったものについて、グループ討議形式で行われましたけれども、いろんな意見が出されております。その後、その問題についても進捗があまり公には話されていない状況と思います。そのため、私個人としても矢島の住民としてどうなっているのかなと、心配で気になっているところです。まず一つは、今一度耐久年数は何年までで、現状の建設予定はいつごろなのかということと、現在どのような検討をしているのか、今後どのように進んでいくのかというあたりをお話できる範囲内で構いませんので、教えてもらいたいと思います。

【佐藤久美会長】

はい、教育学習課長。お願いします。

【三浦由美子教育学習課長】

今頂きました質問にお答えいたしまけれども、小学校は築45年を経過しておりまして、耐震の修繕を行ったのが平成22年、平成23年ということで、それが保つのが10年ぐらいということですので、33年、34年ぐらいがリミットかなというところで考えております。それに向けて改築するというので、皆さんのご意見を伺ったり、協議しているところなんですけれども、現在、現状としてお話できるとすれば、去年の5月から教育委員会という毎月定例会があるんですけれども、その定例会の前や終わった後に教育委員の方々、教育長を含め5人の方と協議する時間を設けて協議などもして参りました。その中で矢島に住んでいる方達の中の意見がほぼどちらとも言えるような、はっきりとした数字が出ていないということと、やはり思いを持っている方達の意見も無礙には出来ないし、だからといって教育的な慣用というところも考えていかなければならないということで、なかなか進まないような状態というところです。教育委員会各課で、災害に対しての耐性はどうなんだろうということ、ハザードマップが新しく制定されるようだというのでそれを待っている状態で協議の方もストップしております。これからのことなんですけれども、そういった状況もある上に、32年度から総合計画の創造ビジョンの後期計画を31年度策定することになっていて、小学校の改築も今後どのように計画を立てて進めていくかを検討しなければいけないという段階に入っております。私としては本年度中に住民の皆様にご改築場所を示すことができればよかったんですけれども、教育委員会の中でなかなか進まないというのもございまして現在に至るまで皆様にお話することができない状況にあります。ただ、場所が決まれば、31年度の補正で対応することを財政からもお墨付きを頂いているようです。



でこのようなお答えで皆様にお許しを頂けるかわかりませんが、そういうふうに進めているということでご了承を頂きたいと思います。

【佐藤久美会長】

A委員よろしいですか。

【A委員】

いずれ建設はして頂きたいなと思います。矢島の住民として思っています。ずるずる行くと、矢島地域に小学校が無くなるという可能性もありますので、今まで以上に力を入れて進めて頂ければと思います。

【三浦由美子教育学習課長】

そのように働きかけて行きたいと思います。

【佐藤久美会長】

支所長。これに対して補足ございませんか。

【清水隆司総合支所長】

補足は特に無いですが、皆さん、気に掛けていることだと思いますので、なるべく早く結論を出して頂くような形で、私の方からも働きかけをしていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

【佐藤久美会長】

住民の声を待っているだけでは、出てこないと思いますので、積極的に声を汲み上げるような体制を造って頂いて周年事業も何年後かに迫っているので、新しいところで周年事業がやれるようにして頂きたいと私も思います。ほかにございませんでしょうか。何でもいいと思います。

## **(2) 平成31年度矢島地域の主な行事予定（上半期）について**

【佐藤久美会長】

無いようですので、(2)の行事予定に移ります。事務局より説明をお願いします。

【佐藤昌司市民サービス課参事】

はい、そうすれば、平成31年度の矢島地域の主な行事予定（上半期）ということで、資料の3で説明したいと思います。4月から申し上げますが6日土曜日、矢島高校の入学式、午前中、午後から矢島中学校の入学式がございます。7日、3月29日に告示になる秋田県議会議員一般選挙が執行されます。それから9日、火曜日ですけれども矢島小学校の入学式が開催されます。ずっと下の方にいきまして4月の26日、金曜日には鳥海山の山開きが開催されまして、この日から葦川線が開通になります。5月になります。先ほど教育学習課から説明ありました29日、チャレンジデー2019イン由利本荘ということで、対戦相手が山梨県甲斐市ということで決まったようでございます。続いて6月です。1日土曜日、矢島地域敬老会が体育センターの方で開催されます。23日、矢島分団の消防訓練大会が開催される予定となっております。それから裏面に参りまして、7月になります。7日日曜日には市の消防訓練大会がございます。21日日曜日には参議院議員通常選挙が執行される予定となっております。7月の27、28日は先程、説明ありました第33回マウント鳥海バイシクルクラシックがございます。8月に参りまして8月の11日日曜日には鳥海山の遊登山、ちびっこハリキリマウンテンが開催されます。9月に入りまして7日、8日が八朔祭りということで7日が宵宮、8日が本祭となります。下半期の予定は9月末にお知らせしますが、近々の予定としては、下の方に書いております、10月26日、27日矢島産業文化祭が決まっている行事予定となっておりますので宜しくお願いします。以上でございます。

【佐藤久美会長】

はい、有り難うございました。この行事予定について何かご質問ございますか。

【B委員】

質問ということではございませんが、由利高原鉄道からの周知ということで、5月3、4、5、6日厚生労働省からの協力依頼ということで、毎年やっておりますけれども小学生以下は無料乗車できます。小学生までは無料ということでやっております。周知ということでよろしくお願ひします。

【佐藤久美会長】

はい、ありがとうございます。ほかにございませんか。なければ、協議の方は終わってよろしいでしょうか。（はい。の声）では、4の報告に移らせて頂きます。

#### 4. 報 告

##### (1) 地域づくり推進事業の決算報告について

###### ①矢島地域独身者の出会いの場創出事業

【佐藤久美会長】

(1) 地域づくり推進事業の決算報告について説明願ひます。

【佐藤昌司市民サービス課参事】

はい、4の報告事項の(1)地域づくり推進事業の決算報告についてということで資料の4になります。はじめに①矢島地域独身者の出会いの場創出事業の決算をご報告申し上げます。この事業につきましては、題名のとおり独身者の出会いの場の創出をするということで、振興建設部会が主となってやった事業でございますが、計画ではフットパス蕎麦打ちコン7月、バーベキュー星空コン9月、2月にほろ酔い酒蔵コンを計画しておりましたが、残念ながら2月のほろ酔い酒蔵コンにつきましては、参加者少数のため催行中止とさせて頂きました。ここに書いてあります、決算額のうちフットパス蕎麦打ちコンに掛かった経費が18万3千86円でございます。それとバーベキュー星空コンに掛かった経費が23万1千322円。催行中止になりましたほろ酔い酒蔵コンにつきましては、ポスター、チラシの経費が掛かっておりますので、こちらが、3千925円ということで、トータルで41万8千333円の決算でございました。参加状況でございますが、フットパス蕎麦打ちコンにつきましては、男性が15名、女性が9名、合計24名でございます。バーベキュー星空コンにつきましては、男性が14名、女性が7名、合計21名ということでございました。次のページには収支決算をのせてございます。41万8千333円の決算額のうち補助対象経費が29万6千147円ということで、補助対象経費の75パーセント、22万1千円を補助金で頂いたという決算になっております。当初は70万円の事業費で35万円の補助見込みでございましたが、決算をしまして22万1千円の補助という結果となっております。それから参考に、フットパス蕎麦打ちコンを実施した時のアンケートの結果、それからバーベキュー星空コンのアンケートの結果を載せてございましたので後程、ご覧頂きたいと思ひます。続きまして、②矢島地域観光情報冊子等作成事業でございます。こちらは産業部会が主体となってやった事業でございます。実績の方で10万円ということでございますが、見込みということでございます。10万円で決算をうつという予定でございます。裏面をご覧頂きたいと思ひますが、内容が観光情報冊子の作成の謝金が1万5千760円、パンフレット印刷代ということで8万4千240円。トータル10万円の決算でございます。このうち協賛金が23のお店、企業様から3千円ずつ協賛頂きまして6万9千円、補助対象経費5万7千880円の75パーセントの補助を頂けるのですが当初予定していた3万1千円が補助金ということで10万円の

決算となっております。参考までにどのようなパンフレットになるのかというものを添付しておりますので、実際はA3ですが、A4に縮小したものです。これを折りたたんでポケットサイズになるようでございます。見てわかるように協賛して頂いたお店、企業様が表面にございまして裏面が矢島のイラストマップ、観光名所、見所を説明しているパンフレットになっております。まだ納品になっておりませんので、納品になってから支払いし、決算をうって実績報告という形になります。今年度中、3月の終わりに実績報告したいと考えております。以上でございます。

【佐藤久美会長】

はい、有り難うございました。決算報告についてご質問ございますか。このマップの活用方法についてどうなりますか。

【黒木浩二産業課参事】

こちらのマップにつきましては、4千部印刷するということでございます。協賛いただきました商店、企業様に何部かお渡しすることと、矢島の駅や公共施設に置いてもらうとかそういった感じで矢島に観光に訪れた方に見所を案内できる形で、案内をできる商店さんや企業様に置かせて頂きたいと考えております。

【佐藤久美会長】

はい、有り難うございました。有効に活用して頂けるようにお願いします。他に、ございませんか。無いようですのでその他に入ります。

### 3. その他

【佐藤久美会長】

その他について、事務局からお願いします。

【佐藤昌司市民サービス課参事】

まちづくり協議会、今回は市長要請ということでございましたが、今後のまちづくり協議会の活動予定について説明したいと思っております。皆様の任期が7月一杯ということで、それまでに全体会を1度開催したいと考えております。これまで実践活動をしてきましたことのまとめの報告をしたいと考えております。今後各部会を数回開催して頂いて、実践のまとめ、或いは、その実践に基づいた市に提言があれば提言して頂くというものを、各部会でまとめて頂きたいと考えております。7月には自主開催の全体会を開いて報告するという形にしたいと思っておりますのでよろしくお願いします。それからもう1点なのですが、本庁の総合政策課からのお願いですが、年明け前だったと思っておりますが、皆様にアンケート調査がいつているはずなのですが、回収率が非常に悪いということで、もしアンケート調査の回答を提出していない方がおりましたら、まだ受付しているということでしたので、提出して頂きたいというお願いです。もしアンケート調査の用紙を無くしたという方がございましたら連絡をいただければ、取り寄せいたします。以上です。

【佐藤久美会長】

はい。我々の任期は7月末まででございますが、今説明ありましたとおり、この2年間のまとめということで、各部会でもまとめて全体会を開くということになろうと思っておりますので、よろしくお願いします。それからアンケートの件ですが、なかなか取っつきにくい内容だったとおもいますが、あまり深く考えないでというとおかしいですが、まちのことを考えて思ったことを書いてもらえればいいのかと思いますので、まだ、出していない方は、出して頂くようお願いいたします。書けるところだけでも書いて出して頂くようにお願いいたします。ほかに。

【C委員】

今回の補助事業について、また来年度あるということですか。

**【佐藤昌司市民サービス課参事】**

先ほど、地域づくり推進事業要望一覧をご覧になったと思いますが、平成31年度矢島まちづくり協議会としては、要望しておりませんので、事業としては行わないということです。

**【C委員】**

今回、観光情報冊子4千部つくりましたけれども、4千部ということですと多いと思っておりますけれども、協賛もらった方が23件あります。均等に渡しても200部もいかないですよ。ですから駅の方にとっとやると、いくらもなくなるわけです。どういう値段でできるか、まったく判らなかつたもんですから、数量も多くできなかつたわけです。4千部だとすぐ無くなると思うわけです。また、追加という要望があると思います。今後どう対応するのか。

**【佐藤昌司市民サービス課参事】**

そういった部分も含めて、7月までの間の部会の中で、部数が足りないんじゃないかということをご提案頂いて、市の予算でお願いするかそういった要望も、まちづくり協議会から提案して頂ければと思います。すぐに平成31年度対応できるかできないか判りませんが、そういった要望も含めて、これから部会を開いてまとめてもらいたいと思います。

**【佐藤久美会長】**

全体で他になれば。

**【小番竜太郎建設課長】**

お知らせいたします。県道ですけれども、荒沢からスキー場方面に向かう矢島仁賀保館合線という県道があります。こちらの方から登って行って針ヶ岡の峠を越えて下って橋を過ぎてからですけど左側にチェーン脱着所があるかと思いますが、その反対側の斜面、転作田があつて荒沢川があつて斜面がありますけれども、その斜面が昨日、大きく崩れました。ということで、道路でも達しておりませんし、荒沢川も完全に埋塞しているわけではございませんが、なお崩れた土砂の更なる崩落が十分ありえるということで本日の午後5時から3月31日まで通行止めを掛けるようです。県の方で。迂回路としては、熊之子沢に登って行って、また、降りる道、通学路と称しておりますが、そちらがありますので、10トン程度の大型車までは、そちらの方の迂回路を使うようなかたちになるかと思えます。なお、とりあえず3月31日ともうしましたけれども、土の方が動いているようであれば、やはりそれより長く通行止めが掛かるであろうと。斜面の復旧ということであれば、相当期間長い間、通行止めが想定されます。とりあえず3月31日まで期間を区切って通行止めをするようです。

**閉 会**

**【佐藤久美会長】**

ほかに、ございませんね。それでは、これで第4回のまちづくり協議会を閉じさせていただきます。本当に、ご協力ありがとうございました。